

# 施設実習 1回目が実施されました



2025. 6. 3

6月3日（火）【特別養護老人ホーム久慈川荘】【特別養護老人ホームあいおんの丘 大子】ご協力のもと3年次生の施設実習が始まりました。3年次生になると6月から12月までの間実習をさせていただきます。長期間同じ施設で実習をさせていただくことにより利用者との信頼関係を築くことが可能となり、状態の変化に合わせてながら個別ケアに繋げることが可能となります。生徒たちは利用者の人生に寄り添わせていただく責任を以前にも増して感じているため、知識や技術をより磨いていきたい！と実務者研修の修了を目指して実習に臨みました。

## 【利用者とのコミュニケーションを図っています】

何気ないコミュニケーションの場面に見えますが専門職を目指す生徒は目線を合わせ、頷きながら利用者の話を共感し傾聴しています。

また会話を続けながら利用者の身体を観察してADL（日常生活動作）はどのような状態なのか、認知機能はどの程度なのか等、学んできた知識を活用しながらアセスメント（情報収集）をしています。



アセスメントシートを拝見させていただき利用者一人ひとりの要介護度や介護計画を把握しています。



## 【レクリエーションの計画を見せていただいています】



レクリエーション活動は、楽しいひとときを過ごすことで利用者の心や身体、生活を活性化させるきっかけになるため大切な支援です。

今回生徒たちは輪投げの輪を渡しながら「入りましたよ！」「頑張ってください」とレクリエーションをとoshしたコミュニケーションを図っていました。

利用者の表情を見ながら利用者の投げるペースに合わせて輪を渡しています。

輪投げを楽しんでいただけるような声かけや拍手を意識的に行いながらコミュニケーションを図っています。

